

# 中国株ウィークリーレポート

2020/1/27

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	28,989.73	-170.36	-0.58	-1.22	1.58	28,538.44
NASDAQ	9,314.91	-87.57	-0.93	-0.79	3.82	8,972.60
日経225	23,827.18	31.74	0.13	-0.89	0.72	23,656.62
上海総合	2,976.53	-84.23	-2.75	-3.22	-2.41	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,003.90	-128.03	-3.10	-3.63	-2.26	4,096.58
ハンセン	27,949.64	40.52	0.15	-3.81	-0.85	28,189.75
中国企業	10,976.19	23.97	0.22	-3.89	-1.72	11,168.06

## 【株式概況】

### 先週の動き: ハンセン指数は3.8%安と8週ぶりに反落、上海総合指数は3.2%安

香港市場ではハンセン指数が週間で3.8%安と8週ぶりに大幅反落。武漢市で発生した新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大に加え、ムーディーズによる香港の格付け引き下げが嫌気された。ハンセン指数は20日に29000ポイントを割り込むと、23日には約1カ月ぶり安値をつけた。本土市場は24日から旧正月の連休入りのため4日間の取引。上海総合指数は4日間で3.2%安と大幅に続落した。新型肺炎の感染拡大への警戒感が広がるなか、24日からの1週間の旧正月連休を前にリスク回避の売りが膨らんだ。

### 今週の展望: 香港市場は売り優勢の展開か、新型肺炎の感染が急速に拡大

香港市場は売り優勢の展開か。週前半が旧正月の連休のため3日間の取引となるが、新型肺炎の感染が急速に拡大するなか、リスク回避の売りで大きく下落する展開となりそうだ。今週は30日に12月の香港の貿易統計、31日に1月の中国の製造業PMIなど複数の経済指標の発表があるが、仮に強い内容だったとしても買い進みにくいと思われる。本土市場は旧正月の連休のため週末1日だけの取引。新型肺炎の拡大で今年の旧正月消費は大幅な落ち込みとなることは確実で、大きく売り込まれる展開となりそうだ。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 友邦モバイル(00941)	69.70	5.29
2 恒安国際集団(01044)	62.10	2.81
3 創科実業(00669)	66.80	-0.74
4 舜宇光学科技(02382)	141.00	-0.77
5 中電控股(00002)	82.60	-0.96
6 電能実業(00006)	57.55	-1.12
7 石業集団(01093)	18.70	-1.16
8 長江和記実業(00001)	74.35	-1.26
9 中国蒙牛乳業(02319)	31.55	-1.87
10 中国生物製薬(01177)	11.48	-2.21

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車(00175)	13.44	-13.40
2 銀河娛樂(00027)	56.05	-9.89
3 碧桂園(02007)	10.94	-9.44
4 万洲国際(00288)	7.96	-9.24
5 中国海外発展(00688)	26.95	-9.11
6 九龍倉置業地産(01997)	44.65	-9.06
7 華潤置地(01109)	34.20	-8.56
8 サズ・チャイナ(01928)	41.30	-8.22
9 中国人寿保険(02628)	20.60	-6.36
10 中国神華能源(01088)	14.74	-6.11

## ▼今週の主なイベント

- 1月27日(月)
- 【香港】旧正月で休場(~28日)
- 【中国】旧正月で休場(~30日)
- 1月31日(金)
- 【中国】製造業PMI(1月)

### ▼今週の期待材料

- ◆新型肺炎の感染拡大で医薬品や衛生用品など一部セクターに資金が流入、マスクメーカーなどは緊急の増産体制
- ◆新型肺炎の感染拡大による景気下支えのため、中国政府が新たな景気対策を発表する可能性も
- ◆中国政府が矢継ぎ早に感染封じ込め策を発表、感染拡大が落ち着けば買い戻しの動きも

### ▼今週の懸念材料

- ◆新型肺炎の感染拡大への警戒感が広がる公算、27日午前0時までに感染者は2744人、死者80人に拡大
- ◆中国政府が国内外の団体旅行の全面禁止を発表、観光・ホテル業界や航空業界を中心に大きな打撃
- ◆新型肺炎の感染拡大で旧正月消費が大きく落ち込む公算、主要都市では不要な外出の禁止を呼びかけ

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 日清食品 (01475) : 日本ブランド食品の輸入販売を中国で合併展開する計画を発表
- ☆ 平安健康医療科技 (01833) : 新型肺炎の感染拡大でオンライン問診件数増加の公算
- ☆ 中国電力国際 (02380) : 19年の電力販売量が18%増加、火力発電は10%増
- ★ キャセイ・パシフィック (00293) : 武漢発着便の欠航を3月末まで延長
- ★ 味千中国 (00538) : 19年12月本決算は会計基準変更などで50-70%減益の見通し
- ★ 中国東方航空 (00670) : 新型肺炎の感染拡大で打撃、中国政府が団体旅行を全面禁止
- ★ ジョルダノ (00709) : 19年12月本決算は中華圏苦戦で50%減益の見通し
- ★ サズ・チャイナ (01928) : 春節2日目までのマカオへの観光客が半減
- ★ 上海錦江資本 (02006) : 新型肺炎の感染拡大で団体旅行禁止、ホテル事業に打撃
- ★ 中国人寿保険 (02628) : 新型肺炎の感染拡大で保険金負担への警戒感が高まる公算

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。